

みんなで考えよう！ 未来ののいち

～野々市市第2次総合計画市民ワークショップ～

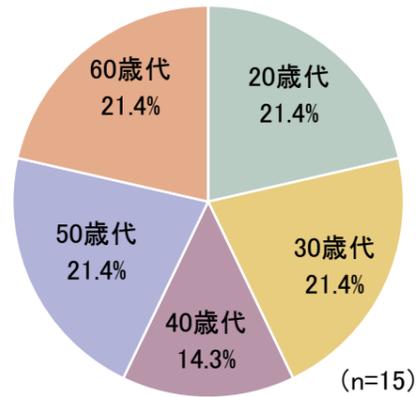
01 開催概要

日時：2020年10月25日（日）
10:00～正午
会場：オンライン
参加者数：25名（市民15名、職員10名）

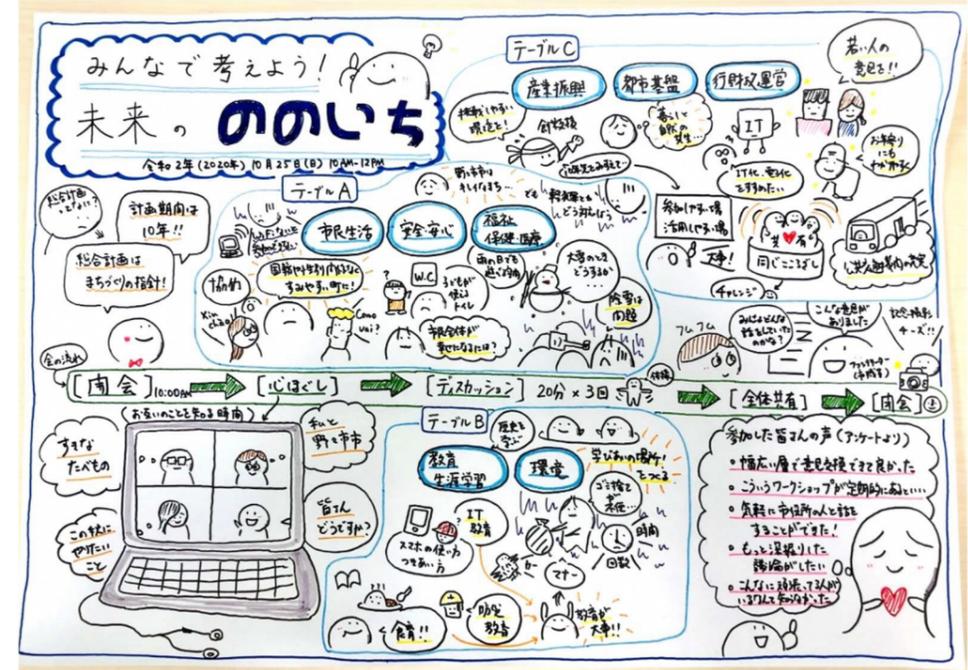
野々市市では、新しい総合計画の策定にあたって、市民のみなさまに、「直接」ご意見を伺う機会も作りたく考え、「みんなで考えよう！ 未来ののいち」を開催しました。

新型コロナウイルスの感染予防のため、市民ワークショップとしては初めてオンラインでの開催となりました。その様子を簡単にご紹介いたします

▼ 参加者の内訳（市民）



▼ グラフィックレコーディングという絵を用いて議論を記録する手法を導入しました。



02 のいちについての意見交換

現在策定中の総合計画で示される予定の、野々市市の「将来のまちのすがた」。そこで検討されている8つのテーマについて、日ごろ考えていることや、「これからこうなってほしい」と思っていることについて、3つのテーブルに分かれて意見交換をしました。

全員がすべてのテーマについて意見交換することができたため、様々な想い・アイデアをお聞きすることができました。

▼ ワークショップの様子



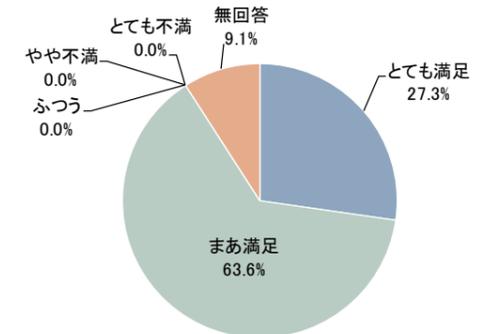
▼ テーマごとの意見（一部抽出）

1 【市民生活】～だれもが「主役」になれるまち～	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民協働」とは何か、はっきりと答えるのは難しい。 ・人種、性別に関係なく住みやすい街になってほしい。
2 【福祉・保健・医療】～心のかよう福祉のまち～	<ul style="list-style-type: none"> ・公共トイレのマップや空き状況が分かると良い。 ・子育て世帯と地域のつながりを作ることが必要。 ・気軽に子供を預けられる環境や、子育てについて周りに相談できる環境があると良い。
3 【安全・安心】～みんなが取り組む安全・安心なまち～	<ul style="list-style-type: none"> ・大雪の際の除雪・融雪の対策が足りない。 ・自転車の盗難も多く、軽犯罪率は県1位なので不安。 ・モラルの向上や、周りの目が行き届く環境づくりが必要だと思う。
4 【環境】～環境を考え行動する人が住むまち～	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ出しのルールを全員が守るようにしていくことが必要。 ・エコステーションや、ごみを捨てられる場所がもっと市内にあると良い。
5 【教育・生涯学習】～生涯にわたって楽しみながら学べるまち～	<ul style="list-style-type: none"> ・自然や、地域のこと、歴史などについて子どもたちが学べる機会を作ることが大切。 ・学校の情報をもっと気軽に手に入る環境を整えてほしい。 ・子育て世代どうしや、子どもたちと地域の人が交流する場が少ない。
6 【産業振興】～みんなが働きたい、働きたくなる、活気のあるまち～	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアキッチンやシェアオフィスなど、誰もが挑戦しやすい環境を整え、活用する必要がある。 ・働きやすい環境づくりとして、子どもを預けられる場所を作ってほしい。 ・創業したい人や、世代を超えて色々な人が集まることができるような場があると良い。 ・学生の多いまちなので、学生の力を使ったり意見交換ができるような場所を設けてほしい。
7 【都市基盤】～くらしが充実 快適がゆきとどくまち～	<ul style="list-style-type: none"> ・これからは、暮らしや自然と共生した都市基盤づくりが重要。 ・電子回覧板など、IT化をもっと進めていけると良い。 ・免許返納も進めている中、公共交通機関の充実が必要だと思う。
8 【行財政運営】～いつまでも発展し続けられるまち～	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と民間との連携を進めるに当たって、現在はハードルが少し高いと感じる。 ・市の行政は年配の方がまとめているイメージがあり、学生など若者の意見も取り入れたらどうか。

03 振り返り・感想

最後に、各テーブルで出た意見を全体共有しました。回答いただいたアンケートからは、おおむね満足いただけた方が多く、また今後「市のことをもっと知りたい」と回答いただいた方も多くなっており、野々市のこれからの未来について考えることのできた有意義な時間となりました。

▼ 参加者の満足度（市民）



また、「参加者ともっと仲良くなりたい」と回答いただいた方も多く、直接集まって実施するワークショップとは違い、オンラインでは参加者同士の親密なコミュニケーションが難しいという課題も明らかになりました。

▼ 改善してほしいこと、改善したいこと（市民）

